

平塚工科高 初参戦ながら2位の快挙

平工社会部ソーラーカーチームは、8月3日（土）三重県鈴鹿サーキット・国際レーシングコース（5.81km）で開催された「DREAM CUP ソーラーカーレース鈴鹿2008」に初参戦した。結果、出車51台中堂々の第2位の成績を収める快挙を達成した。

（反響は大きく 8月4日付 読売新聞湘南版にも記事掲載された）

ソーラーカーレース鈴鹿は1992年に地球温暖化が叫ばれる中、クリーンな太陽光エネルギーで走る車づくりに淵源がある。FIA（国際自動車連盟）が公認する世界最高峰のソーラーカーレースだ。このレースはスタートからしばらくは企業チーム主体で進められてきたが、大学チームへそして高校チームまでと拡大してきた。その理由は、学生たちが車体制作にかかわることで「ものづくり」を学ぶ場として近年学校関係者から高い評価を受けて来ているからだ。昨年まで3つの部門（ドリームクラス、チャレンジクラス、エンジョイクラス）と本年からオリンピッククラスが参加し4部門になった。レースは2日間（一日4時間）の計8時間とエンジョイは4時間を走行し、共に走った距離が長いチームが勝者となる。

平工社会部71は初心者向けエンジョイクラスで4時間走行に挑戦した。この間、某テストコースを拝借するなど、地道な執念と技術の粋を駆使した取組の集大成が結果に表れたと高く評価したい。

白沢監督、チームメイトの皆さん本当におめでとう！

炎天下での見事な大勝利、たいへんにご苦労様でした。

ヤッタネ！平工健児万歳！ 次は世界の頂点だ！

（TV放映決定！ 日本テレビ 8月17日26：20～27：20まで是非ご覧下さい）

（記 永田 美典）